

ウィンストン・チャーチル／ヒトラーから世界を救った男 (2017)

DARKEST HOUR

メディア 映画

ジャンル ドラマ 伝記 戦争

製作国 イギリス

色彩 Color

時間 125分

初公開日 2018/03/30

公開情報 ビターズ・エンド=パルコ

映倫 G

【キャッチコピー】

英国一型破りな男が、
ダンケルクの戦いを制し、
歴史を変えた。

「嫌われ者」から「伝説のリーダー」となったチャーチルの、真実の物語。

【解説】

ゲイリー・オールドマンが第二次世界大戦時に英国首相に就任し、ヒトラーの脅威に敢然と立ち向かったウィンストン・チャーチルを演じてアカデミー賞主演男優賞に輝いた感動の伝記ドラマ。また、そのゲイリー・オールドマンを驚異の技術でチャーチルへと変身させた特殊メイクアップ・アーティスト辻一弘も、みごとアカデミー賞メイクアップ&ヘアスタイリング賞を受賞し話題に。英国がヒトラーに屈する寸前での首相就任からダンケルクの戦いまでの知られざる27日間に焦点を当て、ヨーロッパのみならず世界の命運を左右する決断が下されるまでの葛藤とその型破りな人物像を描き出す。共演はクリスティン・スコット・トーマス、リリー・ジェームズ、ベン・メンデルソーン。監督は「プライドと偏見」「つぐない」のジョー・ライト。

1940年5月、第二次世界大戦初期。独裁者ヒトラー率いるナチス・ドイツの前にフランスは陥落寸前で、英国にも侵略の脅威が迫る中、新首相に就任した前海軍大臣のウィンストン・チャーチル。国民には人気があったものの、度重なる失策で党内はもちろん国王からも信頼を得られず、弱音を吐く彼を妻のクレメンティーンは優しく叱咤する。就任直後の演説では勝利を目指して徹底抗戦を誓うも、戦況は悪化の一途を辿っていく。そしてドイツ軍に追い込まれた英国軍が、ついにフランス・ダンケルクの海岸で絶体絶命の状況を迎える。英国への上陸もいよいよ現実の脅威となる中、犠牲を回避すべくドイツとの和平交渉を主張する外相ハリファックスの必死の説得を受けるチャーチルだったが…。

【クレジット】

監督	ジョー・ライト	Joe Wright
製作	ティム・ビーヴァン	Tim Bevan
	エリック・フェルナー	Eric Fellner
	リサ・ブルース	Lisa Bruce
	アンソニー・マクカーテン	Anthony McCarten
	ダグラス・アーバンスキー	Douglas Urbanski
製作総指揮	ジェームズ・ビドル	James Biddle
	ルーカス・ウェブ	Lucas Webb
	ライザ・チェイシン	Liza Chasin
脚本	アンソニー・マクカーテン	Anthony McCarten

allcinema

撮影	ブリュノ・デルボネル	Bruno Delbonnel	
プロダクションデザイン	サラ・グリーンウッド	Sarah Greenwood	
衣装デザイン	ジャクリーン・デュラン	Jacqueline Durran	
編集	ヴァレリオ・ボネッリ	Valerio Bonelli	
音楽	ダリオ・マリアネッリ	Dario Marianelli	
出演	ゲイリー・オールドマン	Gary Oldman	ウィンストン・チャーチル
	クリスティン・スコット・トーマス	Kristin Scott Thomas	クレメンティーン・チャーチル
	リリー・ジェームズ	Lily James	エリザベス・レイトン
	スティーヴン・ディレイン	Stephen Dillane	ハリファックス子爵
	ロナルド・ピックアップ	Ronald Pickup	ネヴィル・チェンバレン
	ベン・メンデルソーン	Ben Mendelsohn	国王ジョージ6世